microSDカード

microSDカードについて …… 142
フォルダについて …… 144
データフォルダを利用する …… 146
メールフォルダを利用する …… 149
PCフォルダを利用する …… 151
バックアップメニューを利用する …… 152
フォトのプリント指定をする（DPOF） …… 152
microSDカード使用状況を確認する …… 154
microSDカードを初期化する …… 154

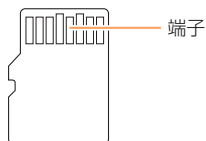
microSDカードについて

microSDカードは外部メモリとして利用できます。
本体で撮影したフォトやムービー、ダウンロードした様々なデータを保存したり、データフォルダ内のデータやアドレス帳などのデータを保存したりできます。
microSD™アダプタに装着すると、SD™メモリカードに対応したパソコンなどでも利用できます。
※本書では、microSD™メモリカードを「microSDカード」と記載しています。なお、microSD™メモリカードは同梱されていません。市販品をお使いください。
※本機では、microSD™メモリカードに関する機能名などを「SDカードメニュー」や「SDカード」と記載しています。

ご利用上の注意

・ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化のしかたは、「microSDカードを初期化する」（P.154）をご参照ください。パソコンなどで初期化すると本体側で認識できない場合があります。
・端子に触れたり、水にぬらしたり、汚したりしないようにしてください。

端子

・曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
・持ち運ぶときや保管する際は、microSDカード付属の専用ケースに入れるなど、金属部分がショートしないように注意してください。
・長時間お使いになったあと、取り外したmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
・静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境での使用や保管は避けてください。
・microSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
・microSDカードに保存したデータは、別のmicroSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。ただし、著作権保護ありのデータはコピーできません。microSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社として責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・当社基準において動作確認したmicroSDカードは以下の通りです。その他のmicroSDカードの動作確認につきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせくださいますようお願いいたします。なお、動作確認の最新情報につきましてはauホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。
A5529Tでは、2007年9月現在発売されている、microSDカードで動作確認を行っています。

メーカー	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	−	−	○	○	○	○
バッファロー	−	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○

※「○」：動作確認済　「−」：未確認もしくは未発売　2007年9月現在

・microSDカードは個人情報も保存可能であるため、取扱いには十分ご注意ください。
・使用しなくなったmicroSDカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊した上で処分することをおすすめします。
・microSDカードを挿入、取り出したあとは、ゴミが入らないようにメモリカードスロットのキャップを閉めてください。
・メモリカードスロットのキャップを強く引っ張ると、外れる原因となります。
・パソコンなどに接続するときは、各取扱説明書に従ってください。
・microSDカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

・ご利用になるmicroSDカードによっては取り出しにくい場合があります。取り出しにくい時はピンセットなどで無理に取り出すと故障の原因となりますので、カードを再度軽く押して取り出してください。
・microSDカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。

microSDカードを挿入する

1 **メモリカードスロットのキャップを開ける**

2 **microSDカードをメモリカードスロットにカチッと音がするまで差し込む**

3 **キャップを閉める**

・microSDカードは正しく挿入してください。正しく挿入されていないとmicroSDカードは利用できません。
・microSDカードを挿入すると、待受画面に「」が表示されます。
・microSDカードは無理に挿入しないでください。

microSDカードを取り出す

1 **メモリカードスロットのキャップを開ける**

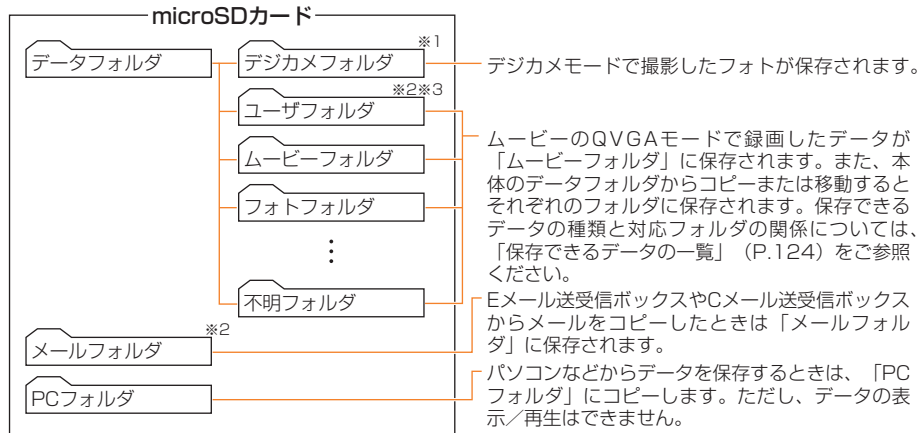
2 **指で軽く押し込んだあと、ゆっくり手前に戻すようにして指を離す**
microSDカードが少し出てきます。

3 **microSDカードをゆっくりと引き抜く**

4 **キャップを閉める**

・microSDカードを取り出すときは無理に引き抜かないでください。
・ご利用になるmicroSDカードによっては取り出しにくい場合があります。取り出しにくい時はピンセットなどで無理に取り出すと故障の原因となりますので、カードを再度軽く押して取り出してください。
・microSDカードの取り出しや挿入のときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
・microSDカードへアクセスしているときは、microSDカードを引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

フォルダについて

本体に登録されているアドレス帳、Eメール、Cメールなどのバックアップや、画像やムービーなどのデータを保存できます。

※1 サブフォルダが作成されます。
※2 サブフォルダを最大100個まで作成できます。
※3 サブフォルダの「プライベート」はありません。

●サブフォルダについて

・デジカメフォルダには「nnnKTS2E」という名称のサブフォルダが作成され、カメラ機能で撮影したフォトが保存されます。「nnn」には100～999が小さい方からフォルダの作成順に割り振られます。また、以下の場合、自動的に新しいサブフォルダが作成され、保存を行います。
  - サブフォルダの保存可能件数が一杯になった場合（保存可能件数は撮影状況やmicroSDカードの容量により異なります）。
  - デジカメなどほかの機器でmicroSDカードを使用した場合。
・作成できるサブフォルダの数は900フォルダまでです。「999KTS2E」というサブフォルダが作成された場合は、そのサブフォルダが保存可能件数（保存可能件数は撮影状況やmicroSDカードの容量により異なります）に達すると保存できません。その場合は、「999KTS2E」サブフォルダを削除することで保存可能となります。

・各フォルダに保存できる件数は最大1,000件までです。

microSDカードを利用してできること

機能	参照ページ
データのコピー／移動	P.147
データの表示／再生	P.146
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りのバックアップ	P.152
フォトのプリント指定（DPOF）	P.152
microSDカードの使用状況の確認	P.154
microSDカードの初期化	P.154

●データのコピー／移動について

著作権保護ありのデータはコピー／移動を行うことができません。

コピー／移動元	コピー／移動先	参照ページ
本体のデータフォルダ	microSDカードのデータフォルダ・デジカメフォルダ・メールフォルダ・PCフォルダ	P.130
Eメール、Cメール	メールフォルダ（コピーのみ）	P.87、100
microSDカードのデータフォルダ	本体のデータフォルダ、microSDカードのデジカメフォルダ・ユーザフォルダ・PCフォルダ	P.147
microSDカードのデジカメフォルダ	本体のデータフォルダ、microSDカードのデータフォルダ	P.147
microSDカードのPCフォルダ	本体のデータフォルダ、microSDカードのデータフォルダ（移動のみ）	P.151

・ 保存するデータの種類によって、保存されるフォルダが自動的に選ばれます。

本体とmicroSDカードの簡易切替機能について

本体とmicroSDカードに同じフォルダがある場合は、[ ]を押すとフォルダを切り替えることができます（データが保存されていないフォルダには切り替わりません）。
microSDカードを選んでいるときは画面の右上に「 」が表示されます。

著作権保護ありのデータの保存先について

著作権保護ありのデータは、A5529Tから外に出すことができません。

データフォルダを利用する

microSDカードに保存したデータを表示／再生する

▶ SDカードメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選ぶ⇒

データ一覧画面が表示されます。

≫フォルダ一覧が表示されたときは、フォルダを選ぶ⇒ を押すと、データ一覧画面が表示されます。

2 表示／再生したいデータを選ぶ⇒

・データによっては表示／再生できない場合があります。
・デジカメフォルダのフォトを表示すると、フォトと同時に、アイコン、XXX-YYYY（XXX：フォルダ名の先頭3文字、YYYY:ファイル名の5～8文字目）、画像サイズ（横×縦）、撮影日時が表示されます。
・データによっては、早送り再生、巻き戻し再生、本体のデータフォルダへの移動などが行えないことがあります。また、録画状況によっては本体では再生できないことがあります。
・microSDカードのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだフォルダによって表示される項目が異なります。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
オートプレイ	選んだフォルダ内のデータを連続して再生 ※保存されているデータによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダも削除されます。
フォルダ作成	ユーザフォルダにフォルダを作成
SDカード使用状況	microSDカードの使用状況を確認
日付順ソート	フォルダを日付順に並べ替え

・microSDカードのデータ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、選んだデータによって表示される項目が異なります。

Eメール添付	データをEメールに添付
コピー	データを本体のデータフォルダや、microSDカードのデジカメフォルダ、PCフォルダにコピー
移動	データを本体のデータフォルダや、microSDカードのデジカメフォルダ、ユーザフォルダ、PCフォルダに移動
削除	データを削除
ファイルサイズ変換※	選んだ画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
赤外線送信	選んだデータを赤外線を利用して送信
詳細情報	選んだデータの詳細情報を確認
タイトル編集	選んだデータのタイトルを編集
日付順ソート	データを日付順に並べ替え
サムネイル表示設定	表示方法の変更

※操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。

・microSDカードのデータ表示／再生画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、データによって表示される項目が異なります。

登録	再生中のFlash®を機能に登録
音量変更	再生中のFlash®の再生音量を変更
再生クオリティ変更	再生中のFlash®の画質を設定 「high」は画質を重視し、「low」は軽快な動作を重視します。 「medium」は「high」と「low」の中間です。
再開	再生を再開
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更 ※再生位置が指定した時間に正確に変更されないことがあります。
%指定ジャンプ	割合を指定して表示位置を変更 100%の場合はテキストの最後尾を表示します。
コピー	表示中の情報をクリップボードへコピー
巻き戻し／早送り	巻き戻し／早送り
全件登録	表示中のPIM情報の取り込み
Eメール添付	表示中のデータをEメールに添付
全画面再生	表示中のEZムービー、画像などを全画面で再生
拡大再生／等倍再生	表示中のデータの再生サイズを切り替え
画像編集	表示中の画像を編集
画像切出	表示中の画像の一部を切り出して、別の画像を作成
ムービー編集※1	表示中のムービーを編集
ファイルサイズ変換※2	表示中の画像の画質を調整して、ファイルサイズを小さくした画像を作成
静止画保存※2	表示中のムービーやEZムービーを一時停止したときの画像をJPEG形式で保存
詳細情報	表示中のデータの詳細情報を確認

※1 シーン編集の「標準S変換」「標準M変換」「高品質M変換」「高品質L変換」の操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。
※2 操作結果のデータは、本体のデータフォルダに保存されます。

microSDカードのデータをコピー／移動する

microSDカードのデジカメフォルダ／データフォルダに保存されているデータを、本体のデータフォルダやmicroSDカードのユーザフォルダ（移動のみ）／グラフィック（移動のみ）／デジカメフォルダ／PCフォルダにコピー／移動することができます。

▶ SDカードメニュー ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示

≫データを1件コピー／移動する場合は、コピー／移動するデータを選びます。

2 サブメニュー ⇒「コピー」／「移動」⇒

3 コピー／移動先を選ぶ⇒

4 コピー／移動方法を選ぶ⇒

1件コピー／1件移動	データを1件コピー／移動
選択コピー／選択移動	複数のデータをコピー／移動 ※複数のデータを指定することができます。
全件コピー／全件移動	データを全件コピー／移動

≫microSDカードのユーザフォルダに移動する場合は、移動先のフォルダも選びます。また、作成を押してフォルダを作成することもできます。

・デジカメモード画像（DCF規格準拠のJPEGファイル）をmicroSDカードの「デジカメフォルダ」にコピー／移動する場合は、ファイル名が以下のように変更されます。

フォトフォルダ内のデータ	PAP_XXXX.JPG（XXXX：連番）
グラフィックフォルダ内のデータ	GRL_XXXX.JPG（XXXX：連番）

・データによって、コピー／移動先は異なります。

microSDカードのデータを機能に登録する

microSDカードのデータフォルダに保存されているサウンドやピクチャなどを着信音や待受画面に登録することができます（登録不可のデータを除く）。

[●] ▶ SDカードメニュー ▶ データフォルダ

1 登録したいデータを表示／再生⇒[●]（登録）⇒「はい」⇒[●]

データが本体のデータフォルダに移動され、利用可能な登録先が表示されます。

≫Flash®を再生中は、サブメニュー⇒「登録」⇒[●]⇒「はい」⇒[●]を押します。

2 登録先を選ぶ⇒[●]

・登録できる機能やデータの種類については、本体のデータフォルダに保存されているデータと同様です。

microSDカードのデータをEメールに添付する

microSDカードのデータフォルダに保存されているデータを添付し、Eメールを作成することができます。

[●] ▶ SDカードメニュー ▶ データフォルダ

1 データ一覧画面を表示⇒添付したいデータを選ぶ⇒サブメニュー⇒「Eメール添付」⇒[●]⇒「はい」⇒[●]

データが本体のデータフォルダに移動され、送信メール作成画面が表示されます。

フォルダを作成する

microSDカード内の「ユーザフォルダ」内にフォルダを作成し、データを管理することができます。

[●] ▶ SDカードメニュー ▶ データフォルダ ▶ ユーザフォルダ

1 サブメニュー⇒「フォルダ作成」⇒[●]

2 フォルダ名を入力⇒[●]

・作成できるフォルダ数は最大100個までです。

メールフォルダを利用する

メールフォルダのメールを表示する

▶ SDカードメニュー ▶ メールフォルダ

1 メールボックスを選ぶ⇒

メール一覧画面が表示されます。

≫「Eメール受信ボックス」を選んだときは、サブフォルダを選ぶ⇒ を押すと、メール一覧画面が表示されます。

2 表示したいメールを選ぶ⇒

フォルダを作成する

microSDカード内の「メールフォルダ」の「Eメール受信ボックス」内にフォルダを作成し、データを管理することができます。

▶ SDカードメニュー ▶ メールフォルダ ▶ Eメール受信ボックス

1 サブメニュー ⇒「フォルダ作成」⇒

2 フォルダ名を入力⇒

・作成できるフォルダ数は最大100個までです。

メールを移動する

Eメール受信ボックス内にあるフォルダ間でメールを移動できます。

▶ SDカードメニュー ▶ メールフォルダ ▶ Eメール受信ボックス

1 サブフォルダを選ぶ⇒

2 メール一覧画面を表示

≫メールを1件移動する場合は、移動したいメールを選びます。

3 サブメニュー ⇒「フォルダ移動」⇒

4 移動方法を選ぶ⇒

1件移動	メールを1件移動
選択移動	複数のメールを移動 ※複数のメールを指定することができます。
全件移動	メールを全件移動

5 移動先のフォルダを選ぶ⇒

≫ 作成 を押すと新しくフォルダを作成することができます。

・Eメール受信ボックスのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

フォルダ名編集	選んだフォルダの名前を編集
フォルダ削除	選んだフォルダ内のデータを削除 ※フォルダも削除されます。
フォルダ作成	フォルダを作成
SDカード使用状況	microSDカードの使用状況を確認
日付順ソート	選んだフォルダ内のデータを日付順に並べ替え

・メール一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールボックスによって表示される項目が異なります。

コピーして編集	メールを編集 ※メールのコピーを編集します。元のメールは、編集されません。
削除	メールを削除
フォルダ移動	選んだメールをほかのサブフォルダに移動
詳細情報	選んだメールの詳細情報を確認
日付順ソート	メールを日付順に並べ替え

・メール表示画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。ただし、メールによって表示される項目が異なります。

全員へ返信	差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員へEメールを返信
本文転送	Eメール本文を引用してEメールを転送
編集	Cメールを編集
コピーして編集	メールを編集 ※メールのコピーを編集します。元のメールは、編集されません。
転送	Cメールを転送
削除	メールを削除
フォルダ移動	Eメールを別のフォルダに移動
本文指定コピー	表示中のEメールの本文をクリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録
コピー	表示中のCメールの情報を、クリップボードへコピー／定型文やメモ帳に登録
文字サイズ	内容確認画面の文字サイズを一時的に切り替え [0わ]を押しても文字サイズを切り替えることができます（ワンタッチ文字サイズ切替)。 ※内容確認画面を表示したときの文字サイズはM332「Eメール文字」またはM333「Cメール文字」で設定します。
詳細情報	メールの詳細情報を確認

PCフォルダを利用する

本体とパソコンなどとの間でmicroSDカードを介してデータをやりとりするときに利用するフォルダです。

PCフォルダのデータを移動する

PCフォルダのデータをmicroSDカードのデータフォルダや本体のデータフォルダに移動することができます。パソコンなどのデータを本体で利用するときに使います。

▶ SDカードメニュー ▶ PCフォルダ

≫データを1件移動する場合は、移動するデータを選びます。

1 （取込）

2 「1件移動」／「全件移動」⇒

3 「SDカード」／「データフォルダ」⇒

・ PCフォルダ内のデータは再生／登録することはできません。
・ 以下のデータは不明フォルダに移動され、再生することはできません。

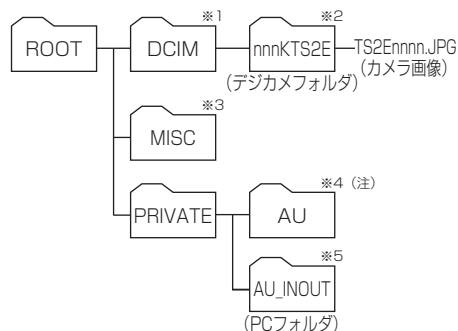
Eメール※
ダウンロードフォント※
そのほかデータフォルダに保存できないデータ

※本体のデータフォルダに移動する場合は、対応するフォルダに移動されます。

・ PCフォルダのデータ一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

Eメール添付	選んだデータをEメールに添付
削除	データを削除
詳細情報	選んだデータの詳細情報を確認

●パソコン上で表示されるmicroSDカードのフォルダ構成について

パソコンなどでmicroSDカードを閲覧した場合のフォルダ構成は以下の通りです。

※1　本体にmicroSDカードを挿入している場合、デジカメモードで撮影したフォトが保存されます。
※2　フォルダ名の「nnn」には100～999が小さい方からフォルダの作成順に、ファイル名の「nnnn」には0001～9999が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。
※3　DPOFプリント設定のデータが保存されるフォルダです。
※4　本体で表示するためのメールファイル（ML）、データフォルダファイル（DF）、バックアップファイル（BU）の保存されているフォルダで、本体から操作することができます。
（注）パソコンで操作すると、データが破損して正常に表示できなくなる可能性があります。このフォルダの操作は行わないでください。
※5　本体とパソコンなどでデータをやりとりするためのフォルダです。

バックアップメニューを利用する

microSDカードのバックアップフォルダにアドレス帳やスケジュール、お気に入りなどのデータをバックアップしたり、バックアップしたデータを取り込んだりできます。

▶ SDカードメニュー ▶ バックアップメニュー

1 「アドレス帳バックアップ」／「スケジュールバックアップ」／「タスクリストバックアップ」／「お気に入りバックアップ」⇒

2 バックアップメニューを選ぶ⇒

SDカードに保存	データをmicroSDカードに保存
SDカードから取込	microSDカードにバックアップしたデータを本体に戻す 本体にデータが登録されている場合は、データをすべて削除してから戻しますのでご注意ください。
バックアップデータを削除	バックアップされたデータをmicroSDカードから削除

3 ロックNo.を入力⇒ ⇒「はい」⇒

・M427「シークレット」の設定にかかわらず、すべてのデータを保存したり取り込んだりできます。
・アドレス帳に登録した著作権保護ありの画像データまたはムービーデータはmicroSDカードにバックアップすることはできません。
・バックアップ中にmicroSDカード内の空き容量が不足した場合、バックアップは中断されます。

フォトのプリント指定をする（DPOF）

デジカメフォルダに保存されているフォトの中からプリントしたいコマや枚数を決め、それらをDPOF（Digital Print Order Format）形式でmicroSDカードに記録することができます。コマや枚数を記録したmicroSDカードをDPOF対応のお店に持って行くと、簡単に注文できます。スタンダードプリントとインデックスプリントに対応しています。

スタンダードプリント

写真を1枚ずつ注文

インデックスプリント

1枚の用紙に縮小写真を並べて印刷するように注文

・プリント枚数は0〜999枚の間で設定します。

スタンダードプリントを指定する

▶ SDカードメニュー ▶ DPOFプリント設定メニュー ▶ スタンダードプリント

1 フォトの指定方法を選ぶ⇒

全画像	デジカメフォルダに保存されているすべてのフォトを同じ設定（プリント枚数、日付設定）でプリント指定	
	枚数設定	プリント枚数を設定
	日付設定	日付を印刷するように設定
選択画像	お好みのフォトだけをプリント指定 プリント枚数を0枚に指定すればプリントされません。また、日付設定も1枚ずつ指定できます。 1 **プリントするフォトを選ぶ⇒** ≫プリント枚数と日付設定を指定するには、フォトを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「枚数設定」／「日付設定」⇒ を押します。 枚数設定：プリント枚数を設定 日付設定：日付を印刷するように設定「ON」にすると「DATE」が表示されます。	

2 完了

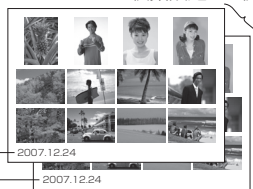
・デジカメフォルダのフォト一覧画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

再生	選んだフォトを全画面表示
枚数設定	選んだフォトのプリント枚数を設定
日付設定	選んだフォトの日付設定を変更
詳細情報	選んだフォトの詳細情報を確認

インデックスプリントを指定する

インデックスプリントに含めるフォトを選んだり、インデックスプリントの枚数を指定したりできます。

インデックスプリントの例

枚数設定：2枚

日付設定：ON

▶ SDカードメニュー ▶ DPOFプリント設定メニュー ▶ インデックスプリント

1 フォトの指定方法を選ぶ⇒

全画像	すべてのフォトをインデックスプリントに含める	
	枚数設定	インデックスプリントの枚数を設定
	日付設定	日付を印刷するように設定
選択画像	お好みのフォトだけをインデックスプリントに含める 1 **インデックスプリントに含めるフォトを選ぶ⇒** ≫プリント枚数と日付設定を指定するには、フォトを選ぶ⇒ サブメニュー ⇒「枚数設定」／「日付設定」⇒ を押します。 枚数設定：インデックスプリントの枚数を設定 日付設定：日付を印刷するように設定「ON」にすると「DATE」が表示されます。	

2 完了

・インデックスプリントのフォト選択画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

再生	選んだフォトを全画面表示
枚数設定	インデックスプリントの枚数を設定
日付設定	インデックスプリントの日付設定を変更
詳細情報	選んだフォトの詳細情報を確認

プリント指定を確認する

microSDカードに記録されているプリント指定の概要を確認できます。

▶ SDカードメニュー ▶ DPOFプリント設定メニュー ▶ 設定確認

印刷画像数	スタンダードプリントで指定したフォトの種類 同じフォトを何枚印刷しても、1枚と数えます。
総印刷枚数	スタンダードプリントとインデックスプリントの合計枚数
スタンダードプリント	スタンダードプリントで指定したフォトの合計枚数 お店に持って行ったときに、写真を何枚受け取ることになるかを示しています。
インデックスプリント	インデックスプリントの部数 お店に持って行ったときに、インデックスプリントを何部受け取ることになるかを示しています。

プリント指定を解除する

microSDカードに記録されているDPOF形式の情報をすべて削除し、スタンダードプリントとインデックスプリントのどちらも印刷枚数を0枚にします。

▶ SDカードメニュー ▶ DPOFプリント設定メニュー ▶ 設定解除

1 「はい」⇒

・プリント指定を解除しても、microSDカードに記録されているフォトは削除されません。

microSDカード使用状況を確認する

▶ SDカードメニュー ▶ SDカード使用状況

・microSDカード使用状況には、管理情報データ（削除不可）も含まれます。

microSDカードを初期化する

▶ SDカードメニュー ▶ SDカード初期化

1 ロックNo.を入力⇒ ⇒「はい」⇒

・au電話で初期化していないmicroSDカードを使用する場合には、本体で初期化してからご使用ください。パソコンなどで初期化すると本体側で認識できない場合があります。
・microSDカードを初期化すると、保存されていたデータはすべて削除されます。